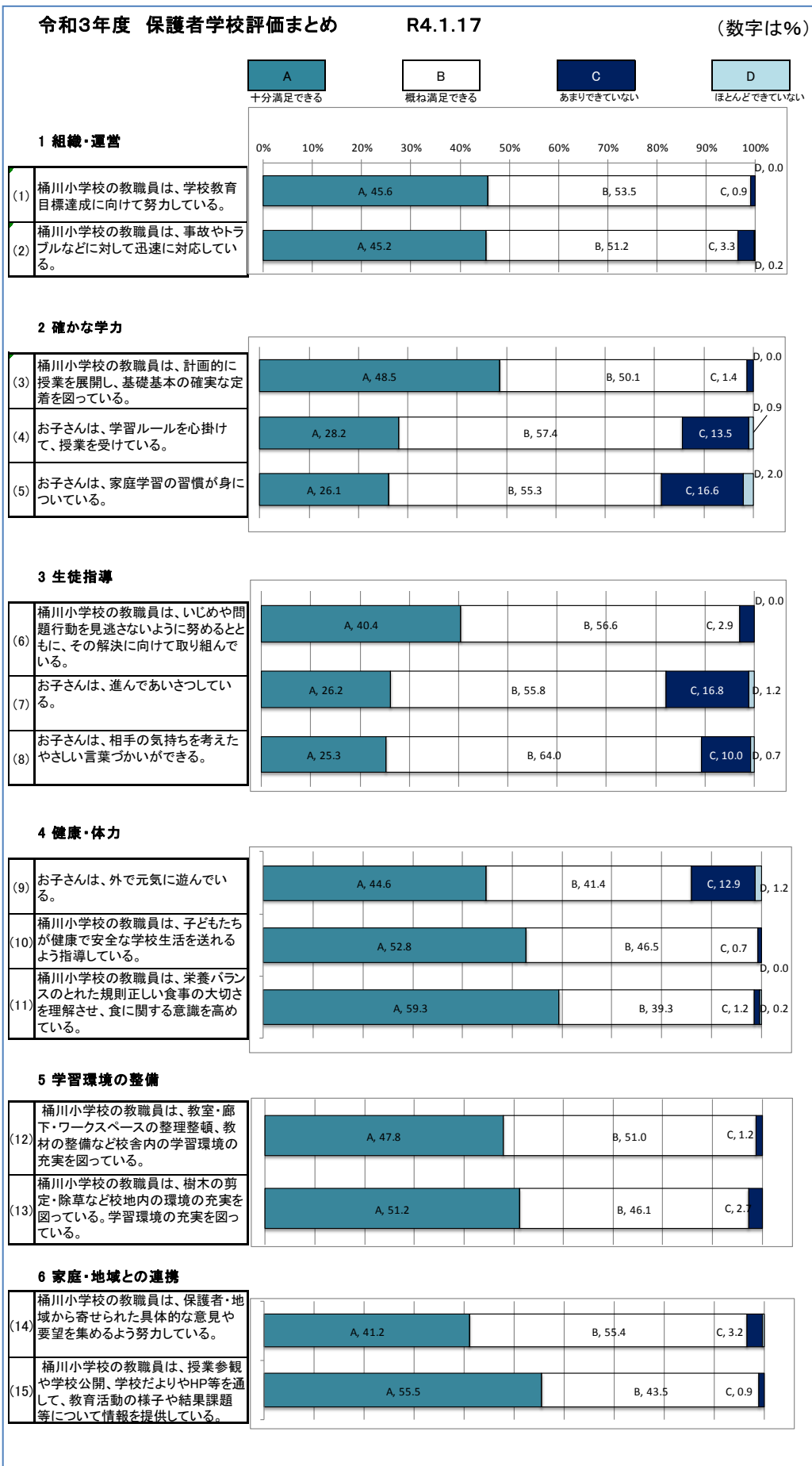
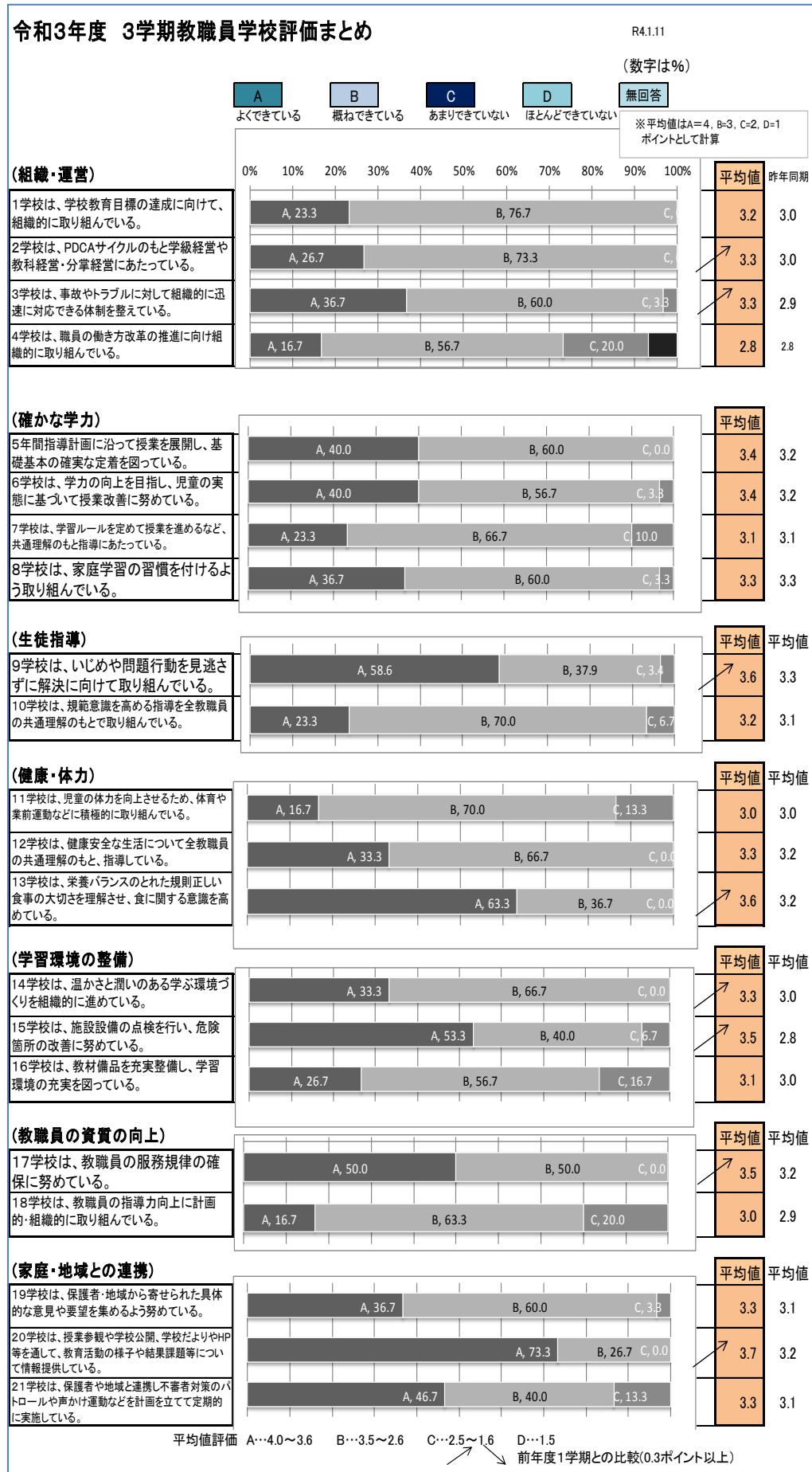


令和3年度の教育活動を振り返って

－教職員と保護者、学校評議員・学校関係者評価委員による学校評価－



〈学校評価結果に対する
職員・保護者・学校運営協議会委員の意見〉

- 1 組織・運営**
 - 校長先生、そして担任の先生また学年の先生と学校の先生方がいつもご親切に親身になって下さっています。
 - 働き方改革は、以前に比べると、とても改善されていると思いますが、もっとできることがあると思います。来年度に向け、時間をかけずに話し合う場がほしいです。
- 2 確かな学力**
 - 家庭学習キャンペーンの取組はとても効果を感じています。現在、学期に1回行っていると思いますが、もう少し回数を増やしても良いかなと思います。
 - 校内で教科ごとに最低限の授業形態を確立していくことで更なる学力の向上が望めると感じます。
 - 家庭学習キャンペーンのおかげで、学校から帰宅後、自分から机に向かう習慣が身につけてきています。
- 3 生徒指導**
 - 年度初めの共通理解・共通行動が重要だと思います。
 - 普段は使わない汚い言葉をゲーム上では平気で言う我が子だけでなく、オンライン上の子供たちを怖く感じます。
 - 下校見守りの時の声掛けに対する返しの声に元気がありません。
- 4 健康・体力**
 - 登校時間の関係で朝マラソンの時間が確保できない課題ができています。
 - コロナ禍の影響もあり、子どもの体力が落ちていることが体育の授業後の怪我内容から感じ取れます。コロナ解消後は、持久走大会に向けて毎日行えるようにしたいです。
 - 地域的な環境もあるが、子供達が放課後遊べる大きな公園や広場の数が足りないように思います。
- 5 学習環境の整備**
 - 校内スペースを工夫して活用し、学力向上に役立つ掲示や張り紙が行われています。
 - 子供たちが作った作品を見られる機会が少なく残念です。
 - 美化ボラや親子除草の中止で、先生方、大変だったのではないのでしょうか。落ち葉の季節、PTAでも手伝えたらと思います。
- 6 教職員の資質向上**
 - 働き方改革推進により、時間外での自主研修が設定しにくい現状を考えると、日々の教育活動の中で、若手を育てる意識を全職員がもち、声掛けや助言をしていく環境を整えていきたいです。
- 7 家庭・地域との連携**
 - 学校だよりなどを拝観すると行事予定や出来事が細かく書かれていて学校の様子が分かりやすいです。
 - 修学旅行や林間学校の様子がホームページへタイムリーにアップされていてとても楽しいです。
 - 迎えに行った時や、行事の時などに来校した時、息子の様子を見てみると、とても楽しそうで、先生や児童の皆さんも気さくに声をかけてくれている姿に安心しています。

